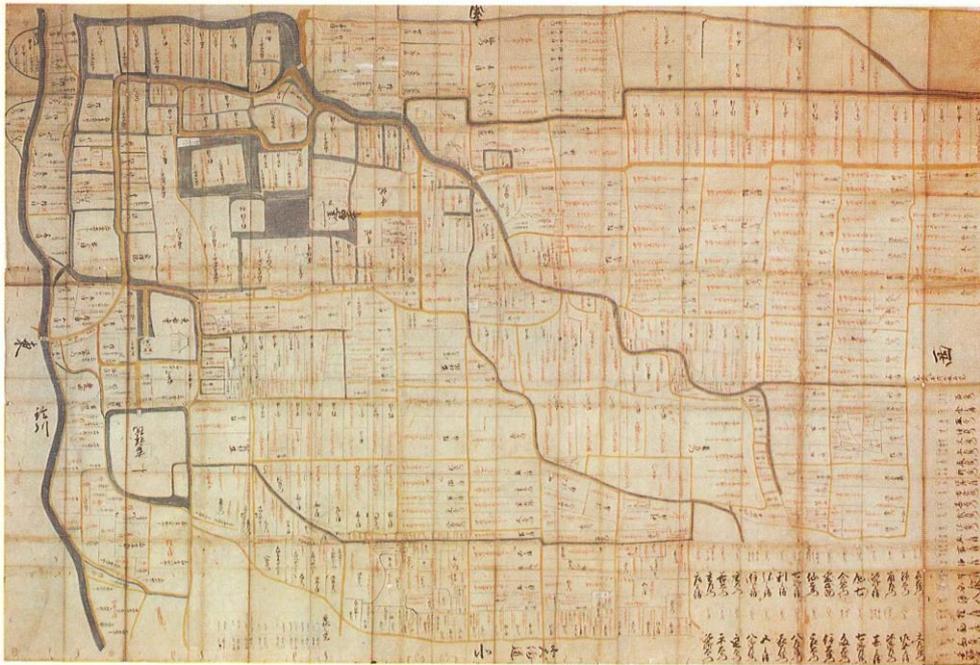


『平塚市史3』 資料編 近世(2)

資料編 近世は、全3巻からなります。現在の市域の成り立ちや市域に現存する文書を中心とし、さらに市域外現存文書や、今は伝わらないが既に活字化したもので市域に関連する文書を記載しています。

近世(2)では、金田、金目、土沢、旭地区の旧村25か村の地方文書327点を収録しました。



寛文5年(1665年) 寺田縄村絵図 寺田縄 高橋 勇氏藏 227cm×152cm

同年に寺田縄村は代官坪井良重によって検地が行われた。川の流れや土地の所有状況がわかる。

—掲載内容—

- 1 金田地区資料……入野村、長持村、長持入部、寺田縄村、飯嶋村
- 2 金目地区資料……南金目村、北金目村、真田村、広川村、片岡村、千須谷村
- 3 土沢地区資料……土屋村、上吉沢村、下吉沢村
- 4 旭地区資料……徳延村、松延村、朝氏村、久松村、河内村、公所村、根坂間村、出縄村、万田村、高根村、山下村

付録 近世平塚の領主たち —領主の印判と花押—